

予算決算委員会会議録

開催年月日 令和2年6月17日（水）

開催場所 予算決算委員会室

出席委員 47名

| | | | |
|-------|-----|-------|------|
| 澤田昌作 | 委員長 | 園川良二 | 副委員長 |
| 紫垣正仁 | 委員 | 上田芳裕 | 委員 |
| 山本浩之 | 委員 | 北川哉 | 委員 |
| 古川智子 | 委員 | 島津哲也 | 委員 |
| 吉田健一 | 委員 | 伊藤和仁 | 委員 |
| 平江透 | 委員 | 荒川慎太郎 | 委員 |
| 齊藤博 | 委員 | 田島幸治 | 委員 |
| 日隈忍 | 委員 | 吉村健治 | 委員 |
| 山内勝志 | 委員 | 緒方夕佳 | 委員 |
| 高瀬千鶴子 | 委員 | 三森至加 | 委員 |
| 大寫澄雄 | 委員 | 光永邦保 | 委員 |
| 高本一臣 | 委員 | 福永洋一 | 委員 |
| 西岡誠也 | 委員 | 田上辰也 | 委員 |
| 浜田大介 | 委員 | 井本正広 | 委員 |
| 藤永弘 | 委員 | 原口亮志 | 委員 |
| 田中敦朗 | 委員 | 寺本義勝 | 委員 |
| 原亨 | 委員 | 大石浩文 | 委員 |
| 村上博 | 委員 | 那須円 | 委員 |
| 田尻善裕 | 委員 | 満永寿博 | 委員 |
| 田中誠一 | 委員 | 津田征士郎 | 委員 |
| 藤山英美 | 委員 | 落水清弘 | 委員 |
| 倉重徹 | 委員 | 三島良之 | 委員 |
| 坂田誠二 | 委員 | 白河部貞志 | 委員 |
| 上野美恵子 | 委員 | | |

欠席委員 1名

小佐井 賀瑞宜 委員

議題・協議事項

（1）議案の審査（6件）

議第 140号「令和2年度熊本市一般会計補正予算」

議第 141号「熊本市附属機関設置条例の一部改正について」

議第 142号「熊本市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について」

議第 143号「熊本市手数料条例の一部改正について」

議第 144号「熊本市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定について」

議第 177号「損害賠償額の決定について」

午前 9時59分 開会

○澤田昌作委員長 ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

まず、委員席についてお諮りをいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○澤田昌作委員長 御異議なしと認め、そのように決定いたします。

議事に入ります前に御報告をいたします。去る6月1日、光永邦保委員より予算決算委員会理事の辞任願が提出されましたので、熊本市議会予算決算委員会運営要綱第3条第13項ただし書の規定により、同日付、本職において許可し、その後任として同条第2項の規定により、同日付、小佐井賀瑞宜委員を選任いたしました。

次に、本委員会における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、6月11日開催の理事会において、次回以降の予算決算委員会においては、採決時等を除き、委員の出席者を3分の2程度に抑制し、抑制した委員については議運・理事会室及び教育市民委員会室においてモニター視聴を行うことと決定いたしましたので、委員各位御承知おき願います。

これより本日の議事に入ります。

今回、当委員会に付託を受け審査いたします議案は、補正予算1件、条例4件、その他1件の計6件であります。

まず、審査の方法並びに日程についてお諮りいたします。

審査の方法につきましては、これより補正予算「概況」並びに「歳入」についての説明を聴取した後、各分科会をそれぞれの常任委員会室において開催し、次回の当委員会につきましては6月22日（月曜）午前10時より開催したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○澤田昌作委員長 御異議なしと認め、そのように決定いたします。

なお、次回、6月22日の当委員会における締めくくり質疑の通告期限は6月18日（木曜）午前10時となっておりますので、委員各位御承知おき願います。

これより議案の審査に入ります。

補正予算「概況」並びに「歳入」についての説明を聴取いたします。

○田中陽礼財政局長 今回提案をしております補正予算案の概要につきまして御説明を申し上げます。

説明に入ります前に、タブレットを御利用の方にお断り申し上げます。

予算決算委員会資料につきましては、ページ番号を付番していない表紙等を含んでいる関係上、タブレット上のページ番号と紙資料に印字されているページ番号に誤差が生じております。したがって、この後の概況説明に当たりましては、タブレットの画面上部に表示されますページ番号ではなく、資料の下部中央に印字されておりますページ番号にて進行させていただきます。

予算決算委員会資料の3ページをお願いいたします。

6月補正予算案の総括表でございます。

今回は、一般会計のみの補正で総額は1億4,910万円余となっております。

4ページをお願いいたします。

一般会計の目的別集計表でございます。

補正額の内訳でございますが、熊本地震関連分といたしまして2,000万円、また、その他分といたしまして1億2,910万円余を計上しております。

熊本地震関連分につきましては、災害復旧費において熊本城天守閣内部のサイン設置工事に伴う経費を計上しております。

続きまして、その他分の主な内訳につきまして御説明申し上げます。

総務費につきましては、DV被害者を受け入れるための先進的なシェルター事業を国のモデル事業として実施する団体への助成金950万円などを計上しております。

民生費につきましては、熊本市子どもの死亡事案に関する詳細調査委員会の開催に係る経費90万円のほか、児童手当・児童扶養手当の支給に当たり本市の既存システムと国のマイナンバー情報を一括連携するためのシステム改修経費5,500万円を計上しております。

衛生費、商工費につきましては、機構改革に伴う補正を計上しております。

土木費につきましては、歴史的建築物の保存及び活用に当たり、建築基準法の適用除外を受けるための保存活用計画書を作成する際の助成経費など213万円を計上しております。

消防費につきましては、国の補助内示に伴い、消防団へ配備する救助用資機材を購入するための経費5,340万円などを計上しております。

5ページをお願いいたします。

一般会計性質別集計表でございます。

主な内訳を御説明申し上げます。

義務的経費のうち人件費につきましては、熊本市子どもの死亡事案に関する詳細調査委員会における委員等報酬などでございます。

投資的経費の災害復旧事業費につきましては、熊本城の災害復旧経費でございます。

物件費につきましては、児童手当・児童扶養手当の支給に係るシステム改修経費などでございます。

補助費等につきましては、DV被害者を受け入れるための先進的なシェルター事業

を実施する団体への助成金などがございます。

続きまして、一般会計補正予算（案）の歳入について御説明申し上げます。

6ページには歳入の集計表を掲載しておりますが、主な内訳につきましては次のページで御説明させていただきます。

7ページをお願いいたします。

まず、第55款国庫支出金でございますが、1段目は配偶者暴力相談支援センター経費に係る財源、2段目は児童手当・児童扶養手当事務経費に係る財源、3段目は歴史的建築物保存活用推進経費に係る財源、4段目は消防団機能強化事業に係る財源でございます。

第75款繰入金でございますが、熊本城の復旧経費の財源といたしまして熊本城復元整備基金からの繰入金を計上するものでございます。

第80款繰越金につきましては、今回の補正予算に計上する一般財源として前年度の剰余金を計上するものです。

このほかに、翌年度以降に支出を伴います経費につきまして債務負担行為の補正を計上しておりますが、項目につきましては各分科会の説明資料に記載しておりますので、御確認いただければと存じます。

以上で説明を終わりますが、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○澤田昌作委員長 以上で説明が終わりました。

次に、付託議案の取扱いについてお諮りいたします。

付託議案の詳細審査につきましては、お手元に配付しております一覧表のとおり、各分科会が分担することで御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○澤田昌作委員長 御異議なしと認め、そのように決定いたします。

それでは、直ちに各分科会の開催をお願いいたします。

これをもちまして本日の委員会を閉会いたします。

午前10時07分 閉会

出席説明員

| | | | |
|------|------|------|------|
| 政策局長 | 田中俊実 | 総務局長 | 深水政彦 |
| 財政局長 | 田中陽礼 | | |

議会事務局職員

| | | | |
|------|------|-------|-----|
| 事務局長 | 富永健之 | 事務局次長 | 和田仁 |
| 議事課長 | 池福史弘 | | |